



平成 21 年 2 月 6 日

各 位

会 社 名 サクサホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 吉岡 正紀  
 (コード番号 6675 東証第1部)  
 問合せ先 経理部長 井上 洋一  
 (TEL. 03-5791-5511)

平成 21 年 3 月期連結業績予想の修正および配当予想の修正  
 ならびに経営改善施策に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 20 年 11 月 7 日に公表した平成 21 年 3 月期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）の通期連結業績予想および配当予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

併せて、収益性の向上に向けた経営改善施策の実施についてお知らせいたします。

## 記

## 1. 平成 21 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （平成 20 年 11 月 7 日発表）	百万円 48,000	百万円 1,100	百万円 950	百万円 250	円 銭 4.11
今回発表予想（B）	43,000	600	800	1,500	24.69
増減額（B - A）	5,000	1,700	1,750	1,750	
増減率（%）	10.4				
（ご参考）前期実績 （平成 20 年 3 月期）	51,536	1,265	806	505	8.32

## 2. 業績予想修正の理由

サブプライムローン問題に端を発した金融危機により、世界的な景気後退から、わが国においても一段と景気後退局面が強まりました。

当社がサービスを提供しているネットワークソリューション分野とセキュリティソリューション分野においても投資の抑制が強まり、売上高が減少する見通しとなりました。

このような厳しい環境に対応するため事業推進体制の見直しおよび継続した総原価の低減に努めてまいりましたが、当期においては、売上高の減少による営業利益の減少および投資有価証券の減損による特別損失の発生などにより、当期純損失の見通しとなりましたので、通期連結業績予想の修正を行うものです。

## 3. 配当予想の修正

基準日	1 株当たり配当金（円）				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	年間
前回発表予想 （平成 20 年 5 月 15 日発表）	-	-	-	5.00	5.00
今回修正予想	-	-	-	0.00	0.00
（ご参考）前期実績 （平成 20 年 3 月期）	-	-	-	5.00	5.00

#### 4．配当予想修正の理由

当社は、連結業績に対応した安定的な配当を行うことを基本方針としておりますが、当期につきましては、急激な市場環境の悪化による売上高の大幅な減少や株価の下落による特別損失の発生などがあり、予想を越えた多額の当期純損失の計上見通しとなりました。さらに、引き続き景気の先行きが極めて不透明であることから、誠に遺憾ではございますが当期末の配当は無配とさせていただく予定です。

#### 5．経営改善施策について

当企業グループを取り巻く事業環境の激変に対応し、次の基本方針により経営改善施策を実施して、収益性の向上を目指してまいります。

##### (1) 事業推進体制の改革

当企業グループの主力市場であるネットワークソリューション分野とセキュリティソリューション分野において、お客様が求める商品やサービスの提供を目指し、事業推進体制を改革し、事業の拡大と収益力の向上に取り組んでまいります。

##### 事業の選択と集中

事業の選択と集中を行い、拡大する事業分野へリソースを再配分してまいります。

##### マーケットイン指向によるソリューションの提供

グループの商品とサービスの総合力をもって、お客様のニーズにより一層適合するソリューションを提供し、マーケットイン指向の事業展開を強化してまいります。

##### (2) 総原価の低減

組織および要員体制の最適化を推し進めるとともに、外部流出費用の削減による付加価値の増大を図り、総原価の低減を進めてまいります。

##### 組織体制の見直し

グループ内の組織を最適推進体制へ見直すことにより、組織の効率化と要員の適正化を図ってまいります。

##### 外部流出費用の削減

グループ内における最適なりソース配分により、外部流出費用の内部吸収を図るとともに、固定費と変動費の削減を図ってまいります。

##### 開発効率の向上

従来から進めてきた開発プロセスの見直しによる効率的な開発手法を全社展開し、開発資産の共有化とグループ内開発リソースの有効活用によって開発効率の向上を図ってまいります。

##### (3) 役員報酬等の減額について

平成21年2月から、常勤取締役および執行役員の報酬ならびに管理職給与等について、7%～22%相当額を減額いたします。

##### (業績予想に関する注意事項)

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものです。実際の業績は、さまざまな要因により、この予想値とは異なる場合があり得ることをご承知おきください。

以 上